



営業職場の将来像に関する申し入れを行う！

この間、駅業務委託やみどりの窓口閉鎖などの営業施策は「エルダー社員の雇用の場の確保や、活躍の場の拡大によるモチベーションの向上」を前提とする一方、そこで働く組合員の労働条件の維持向上や、職場環境を整えるために労使議論を進めてきました。一方、本提案では「**「変革2027」の実現に向けて、駅・地域に新たな価値を生む仕事に注力できるような、駅の業務を変革すると共に、鉄道と生活サービス事業を融合させた、新たなサービスを創造する駅運営体制の構築**」という目的のもと、「**生活サービス事業と一体となった新たな駅業務委託**」「**みどりの窓口閉鎖による「話せる指定席券売機」の導入**」など、従来議論してきた内容とは異なる提案内容となります。今、新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活スタイルが大きく変わりつつある中、「変革2027」で描いていた社会がすぐそこまで来ているような状況です。しかし、**駅職場では従来と異なる施策に対し、「どのような業務内容になるのか」「みどりの窓口が新浦安駅から蘇我駅までなくなることで、サービスの低下になるのではないか」「今後駅業務委託がどのように拡大されるのか」と、自分たちの将来像や営業職場のあり方について多くの不安の声が出されています。**改めて、「**営業職場の将来像**」について労使で議論し、本施策をより良い施策にしていかななくてはなりません。地本は、施策の目的との整合性や施策を実施した職場の現状を検証し、組合員が「安全・健康・ゆとり・働きがい」を実感できる営業職場とするために申し入れを行いました。

(要求項目)

1. 「変革2027」で掲げた「駅の将来像」に向けて今後どのように施策を行っていくのか明らかにすると共に、今後の営業職場の要員需給を明らかにすること。
2. これまで実施してきた、駅業務委託やみどりの窓口閉鎖などの施策の成果と課題について明らかにすると共に、本施策では従来の課題を克服した施策とすること。
3. 海浜幕張駅、検見川浜駅、稲毛海岸駅を千葉ステーションビルへ業務委託を提案するに至った経緯を明らかにすること。また、本施策によって「**新たなサービスを創造する駅運営体制の構築**」が実現できる根拠を明らかにすること。
4. 千葉ステーションビルが受託する、駅業務、駅ビル業務、運行業務について業務内容と、手当を含む労働条件を明らかにすると共に、安全・サービスレベルを維持向上させること。
5. 「話せる指定席券売機」について対応できる業務と、対応できない業務について明らかにすること。また、払い戻しに対する考えを示すこと。
6. 沿線価値向上やお客さまサービスレベル向上、イベント対応のために、海浜幕張駅のみどりの窓口を残すこと。また、「話せる指定席券売機」を南船橋駅、新習志野駅、検見川浜駅、稲毛海岸駅、千葉みなと駅に設置すること。
7. 海浜幕張駅、稲毛海岸駅を業務委託するにあたり、新浦安駅を管理駅にする根拠を明らかにすると共に、異常時の対応について明らかにすること。また、被管理担当の業務内容を明らかにすること。
8. 実態に合わせて、南船橋駅の管理駅を新浦安駅に変更すること。
9. 千葉ステーションビルへの教育内容を明らかにすると共に、本人の不安がなくなるまで十分に行うこと。
10. 本施策に伴い社員の異動が発生する場合は、目的を丁寧に説明し希望を把握した上で本人希望を尊重すること。また、異動に関して無理な懇請は行わないこと。
11. これまで駅業務委託を実施してきた箇所を含め、出向者へJ o i - T a bの個人貸与を行うこと。
12. 駅業務委託を実施する場合、制服の採寸など個人貸与品の準備を丁寧に行い、社員のモチベーションを高めること。また、バックヤードを整備・改善し、社員が働きがいの持てる環境とすること。
13. 津田沼駅みどりの窓口の営業時間を短縮する根拠を明らかにすると共に、短縮した分の作業ダイヤは現場の意見を取り入れ、ゆとりのある作業ダイヤとすること。
14. 施策実施後に検証を行い、問題等が生じた際は労使で協議すること。

誰もが不安なく、安心して業務が担える営業職場をつくり出すために、
職場からの声をもとに、今後団体交渉を行っていきます！

